

平戸市議会だより

とかいせん



新たな議会の取り組み 質問席の設置・議会中継がスマホで視聴可能に!!

新たに質問席が設置されました

これまで、一般質問は、各議員が主に自席で質問をしていましたが、平成28年3月定例会から新たに質問席を設置したことで、議員と理事者の距離が近くなり、より臨場感、緊張感が増した中で、質問や答弁が行われるようになりました。

また、質問している議員が一目で分かるようになりました。今後も市議会の熱い論戦にご期待ください!

スマホ・タブレットでも議会中継が視聴できます

本会議・委員会当日の生中継や、録画中継を行なっていますので、ぜひご覧ください。(※スマホ・タブレットでの録画中継の視聴は、平成28年3月定例会から可能です)

3月定例会報告 第48号

平成28年5月1日発行

contents

- 3月定例会で審議された案件と結果等 2~3
- 3月定例会 ここに注目 4
- 平成27年度 政務活動報告 5
- 平成28年度当初予算関係 6~7
- 委員会活動報告!
- 総務常任委員会 8~9
- 産業建設常任委員会 10~11
- 文教厚生常任委員会 12~13

市政を問う! 11名の議員が一般質問に登壇

- 吉住威三美議員、近藤 芳人議員 14
- 大久保堅太議員、田島 輝美議員 15
- 松尾 実議員、川上 茂次議員 16
- 松山 定夫議員、山崎 一洋議員 17
- 綾香 良一議員、山田 能新議員 18
- 住江 高夫議員 19

交通網整備対策特別委員会最終報告

- トピックス! 20

平戸のチカラ
ひびき



▲取材の様子

●玄関口から地域全体を明るく!!
このコーナーでは平戸を元気にするために各分野で活躍されている皆さんをご紹介します。
〔取材・議会広報特別委員会〕

生月町玄関口活性化協議会を取材させていただきました。

生月町玄関口活性化協議会は、平成25年7月に生月町の玄関口に位置する「ふれあい広場」「道の駅 生月大橋」「生月町博物館島の館」の3施設が連携し、生月町の活性化を図ることを目的に結成されました。



▲白月市でにぎわう会場

現在の会員は14名で、人口減少など地方疲弊の時代にあつて、皆で危機感を共有しつつ、白月市の他にも、地域の施設・店舗の付加価値づくりのための勉強会や世界遺産登

同協議会は、白月(満月の前後一週間)の日曜日に、ふれあい広場で「白月市」を開催しており、そこで、まき網船で獲れたアジを、沖で開きにした「沖漬け」や定置網の魚、加工品、農産物などを販売しています。



▲生月町玄関口活性化協議会の皆さんと

録を見据えた「中江ノ島モーターツアー」や地域マップ作りなどの活動を行なっているそうです。

今後は、生月町の玄関口が、地域に住む人も、生月の魅力に惹かれ立ち寄る人も一緒に「美しい自然と史跡資源を生かしたふれあいの場」となる楽しい地域づくりを目指したいと意欲的に語っていただきました。

市議会からのお知らせ

議会を傍聴しましょう

本会議(定例会、臨時会)はどなたでも自由に傍聴することができます。どうぞ、お気軽にお越しください。また、市議会ホームページで本会議(定例会、臨時会)のインターネット生中継・録画中継を行なっています。

※傍聴するときは、傍聴席入口で受付(住所・氏名等を記入)を済ませてから入室してください。



プロ野球観戦に心地いい季節となり、ますますスポーツニュースに目がいきます。3割バッテリーは一流の証。随分前に「広報は、対象者の3割が興味を持って目・耳にしてもらえれば、一応の成功と考えてよい」と聞いたことがありますが、はて、議会だよりはどの程度か。

古来、情報は生き抜くための最重要課題の一つでした。信長、家康然り、平戸松浦氏然り。現代において、その重要性は増すばかり。

しかし、多忙な社会。情報が氾濫し、また、いつでも調べられること等から、かえって無頓着になったり、大切なことを見逃すことになりがちです。議会だよりは、情報源として役立つので、ぜひ。何度か「議会だよりだけは見ているよ」と言われ、そのときは広報委員であり喜んでいましたが、一議員として喜ばしさを感じたことを覚えていきます。

「人は見たいと思うものしか見えない」という有名な言葉があります。議会人、また広報に携わる者として心しつつ、一人でも多くの市民が読んでくれる議会だよりであることを願っています。

(山内政夫委員)

ひびき